

出雲神楽公演

**準備から本番における
新型コロナウイルス感染症対策ガイド**

2022.09.27

目次

1. このガイドについて	2
2. 基本的な対策	3
3. 練習時の対策	3
3-1. 練習会場に到着したとき	3
3-2. 練習を始める前に	4
3-3. 練習するとき	4
3-4. 練習を終えるとき	5
3-5. トイレ	5
3-6. 喫煙	5
3-7. 飲食	6
3-8. ゴミ	6
3-9. 救急箱・医療用備品	6
4. 本番時の対策	7
4-1. ホールなど会場が屋内の場合の準備	7
4-2. 地域の神社など会場が屋外の場合の準備	8
4-3. 演者向け	8
4-4. 来場者向け	9
5. 参加の可否	10
6. 感染予防体制図	10
7. 感染疑いの症状発生・対応フロー図（医療編）	11
8. 感染疑いの症状発生・対応フロー図（関係者編）	12
9. 濃厚接触者に対する検査の実施について	14

1. このガイドについて

このガイドは、演者が日々練習してきた成果を本番当日に安全・安心に発表するため、そして演者およびそのご家族と来場者が公演後も安心・安全に過ごすために作成しました。新型コロナウイルス感染症への感染を予防して、来年以降も安全に開催できるよう手助けするためのガイドです。

参考資料

- ・ 厚労省＜健康・保健＞国民の皆さまへ（新型コロナウイルス感染症）
- ・ 厚労省＜健康・保健＞新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた熱中症予防のポイントをまとめました
- ・ 劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン改定版（公民館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン）
- ・ 日本スポーツ協会「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」

※注意

このガイドは政府が発表する情報や情勢の変化などによって修正・改定されることがあります。

2. 基本的な対策

基本的な対策として、以下の3点に留意してください。

- ① こまめな手洗いを徹底すること。
- ② 使い捨て不織布マスクの使用を含む咳・くしゃみエチケットを徹底すること。
- ③ 3密（密集しない・密接にならない・密閉しない）を回避すること。

3. 練習時の対策

練習会場は、地域の公民館や交流センターなどの1室を利用することを想定しています。

3-1. 練習会場に到着したとき

練習会場には、体温計と体調記入シートを用意しましょう。また、こまめな手洗いを徹底するようにし、ペーパータオルの設置と使用、もしくはハンドタオルの持参を促しましょう。

- ① 検温
 - 入口で検温してください。
 - その日の体調と体温を体調管理シートに記入してください。
 - ※この時点で37.5度以上の場合は、参加できません。
- ② 手洗い
 - 入口で手や指を消毒してください。
 - トイレで石鹸を使用して手洗いしてください。
 - 設置してあるペーパータオルまたは持参したタオルで手を拭いてください。
- ③ 脱いだ靴は下駄箱に入れてください。

3-2. 練習を始める前に

アルコール消毒は、練習を始める前に実施します。マイクロ飛沫が空気中に浮遊しているため、練習終了後の消毒のみでは効果的ではありません。

道具の準備は、隣の人と近寄りすぎないようにしましょう。1～2m の距離を保ちながら準備してください。

① 室内で手を触れる次のような箇所をアルコール消毒します。

- 出入り口のドアノブ
- 窓
- 道具の収納棚
- 椅子
- テーブル

② 道具をアルコール消毒します。

- 太鼓のバチ
- 面の内側
- 笛

3-3. 練習するとき

- ① 使い捨て不織布マスクを着用し、咳エチケットに気をつけてください。
- ② 使用する道具はアルコール消毒してください。
消毒するときは、「一方向」へ拭いてください。
- ③ 窓を開け、換気しながら練習してください。

3-4. 練習を終えるとき

練習を始める前と同様に、手を触れた箇所をアルコール消毒します。

① 室内で手を触れる箇所をアルコール消毒します。

- 出入り口のドアノブ
- 窓
- 道具の収納棚
- 椅子
- テーブル

② 道具をアルコール消毒します。

- 太鼓のバチ
- 面の内側
- 笛

3-5. トイレ

- ① トイレ専用のスリッパを履いてください。
- ② 使用後は、トイレの蓋を閉めてから流してください。
- ③ 使用後は、手を石鹼で20秒以上（ハッピーバースデーを2回歌うくらい）洗ってから、水でよくすすいでください。

3-6. 喫煙

- ① みんなと一緒に喫煙せず、1人で喫煙しましょう。
- ② 席に戻る前に、手と指を消毒もしくは石鹼で手洗いしてください。

3-7. 飲食

- ① 食べるときは、会話は慎みましょう。
- ② 熱中症対策のための飲み物は持参し、飲んだあとは自分のかばんにしまってください。

3-8. ゴミ

- ① ゴミは必ずゴミ箱に捨ててください。
- ② 消毒のときに使ったウェットシートや鼻をかんだティッシュなどは、指定のゴミ箱を利用してください。
- ③ ゴミ箱のゴミはその日のうちに処理してください。

3-9. 救急箱・医療用備品

- ① 救急箱を設置しましょう。
- ② 使用後の薬や医療用備品は、消毒してから救急箱に戻して保管してください。

4. 本番時の対策

4-1. ホールなど会場が屋内の場合の準備

<設営>

- ① 座席は、人と人が触れ合わない距離（1m程度）をあけて配置します。
座席が固定されているホールなどを使用する場合は、1席分空けて使用します。
- ② 演者用の出入口、来場者用の出入口、トイレの出入口に消毒液を設置します。
- ③ 演者用の出入口、来場者用の出入口に検温器を設置します。
- ④ 使い捨て不織布マスクを忘れた人のために、出入口に用意します。
- ⑤ トイレ使用後に使う石鹸と消毒薬を設置します。
- ⑥ 開けられる窓は開け、扇風機やサーキュレーターで換気します。
- ⑦ 会場外に並ぶ目安として、1m間隔で目印を付けます。

人員

場所	役割	人数(目安)
入り口	検温、消毒、記録(氏名や連絡先)、人数カウント	3人
会場内(開始前) 会場外	感染予防の案内(マスク、大声の注意、換気など)	3人
会場内(公演中)	巡回案内(マスク、大声の注意、換気など)、定期消毒 *会場案内が兼務	3人
全体	全体責任者	1人

4-2. 地域の神社など会場が屋外の場合の準備

<設営>

- ① 座席は、人と人が触れ合わない距離（1m程度）をあけて配置します。
- ② 演者用の出入口、来場者用の受付、トイレの出入口に消毒液を設置します。
- ③ 演者用の出入口、来場者用の受付に検温器を設置します。
- ④ 使い捨て不織布マスクを忘れた人のために、受付に用意します。
- ⑤ トイレ使用後に使う石鹸と消毒を設置します。
- ⑥ 会場外に並ぶ目安として、1m間隔で目印を付けます。

4-3. 演者向け

<本番1週間前>

- ・検温のうえ体調を記録してください。

<本番当日>

- ① 会場に入る前に使い捨て不織布マスクをつけて、入口で検温して手と指を消毒し、体調を報告してください。
- ② 会場に入ったら、手洗いしてください。
- ③ 練習時の対策「3-3.練習するとき」から「3-8.ゴミ」まで、同じ手順で予防してください。

4-4. 来場者向け

<来場前>

HP で、下記の内容を周知します。

- ・ 発熱やせき等の症状のある方、体調のすぐれない方はご来場をお控えください。
- ・ 入場の際は使い捨て不織布マスクの着用をお願いします。また、入場後はできるだけ会話をお控えください。
- ・ 公演において万一感染者が発生し、公的機関から要請があった場合には、事前に頂戴したお名前とご連絡先を提供することがあります。
- ・ 換気による会場内の気温の変化が想定されますが、ご了承ください。
- ・ 島根県内の感染状況により公演を中止または制限を変更する場合は、各公演の詳細情報が掲載してあるウェブページ等でお知らせします。

<本番当日>

- ① 入場する際の検温、氏名・連絡先の記録、手指消毒、使い捨て不織布マスクの着用を案内します。
- ② 整列する場合は、前の人と1m以上あけて、指定の場所で並んでもらいます。
- ③ 大声を出すこと、飲食はできないことを案内します。熱中症を予防するために飲み物を飲むことは勧めますが、黙って飲み、飲み終えたらすぐにマスクを着用するよう案内します。
- ④ ゴミが出た場合は、持ち帰ってもらうよう案内します。

<終了時>

- ① 終わったら速やかに会場を出てもらうよう案内します。
※会場に応じて、案内した席順で退席してもらう場合もあります。

5. 参加の可否

下記に該当する演者、スタッフ、来場者は練習や本番に参加できません。

① 検温して、37.5 度以上ある場合

※平熱が高い場合は、平熱+1 度以上を発熱とします

② 以下のような症状がある場合

発熱、咳や痰、のどの痛み、鼻水などの風邪の症状

全身のだるさや息苦しさ、関節の痛みなど

下痢、嘔吐や吐き気・嗅覚や味覚の違和感

③ 同居の家族や身近な知人に感染者が出た、あるいは感染の疑いが出た場合（以下の場合も含みます）

新型コロナウイルス感染症の症状があつて医療機関を受診し、結果を待っている

医療機関を受診していないが感染の疑いがある

同居の家族や身近な知人に濃厚接触者に認定された人がいる

④ 濃厚接触者に認定された場合

⑤ 感染が疑われる症状があり、PCR 検査を受けてない場合

6. 感染予防体制図

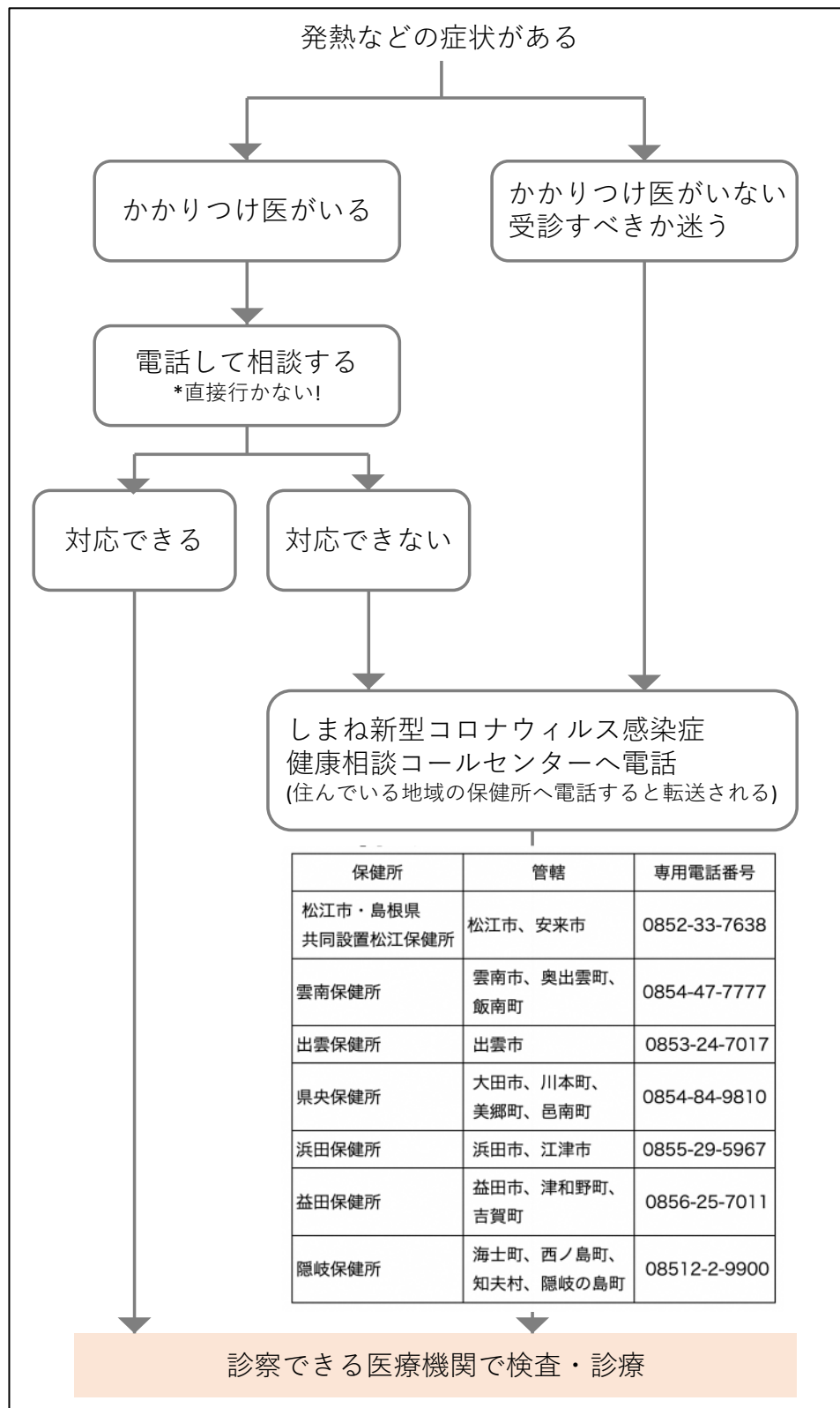
役割	氏名	内容	連絡先
感染予防対策責任者		・ 新型コロナウイルス感染症対策のガイドの実行と基本の対策を統括	
衛生班		・ 検温、消毒の喚起 ・ 来場者の記録 ・ 会場内外の予防対策の実施と注意喚起	



7. 感染疑いの症状発生・対応フロー図（医療編）

発熱などの症状がある場合は、下記の図を参考に対応してください。

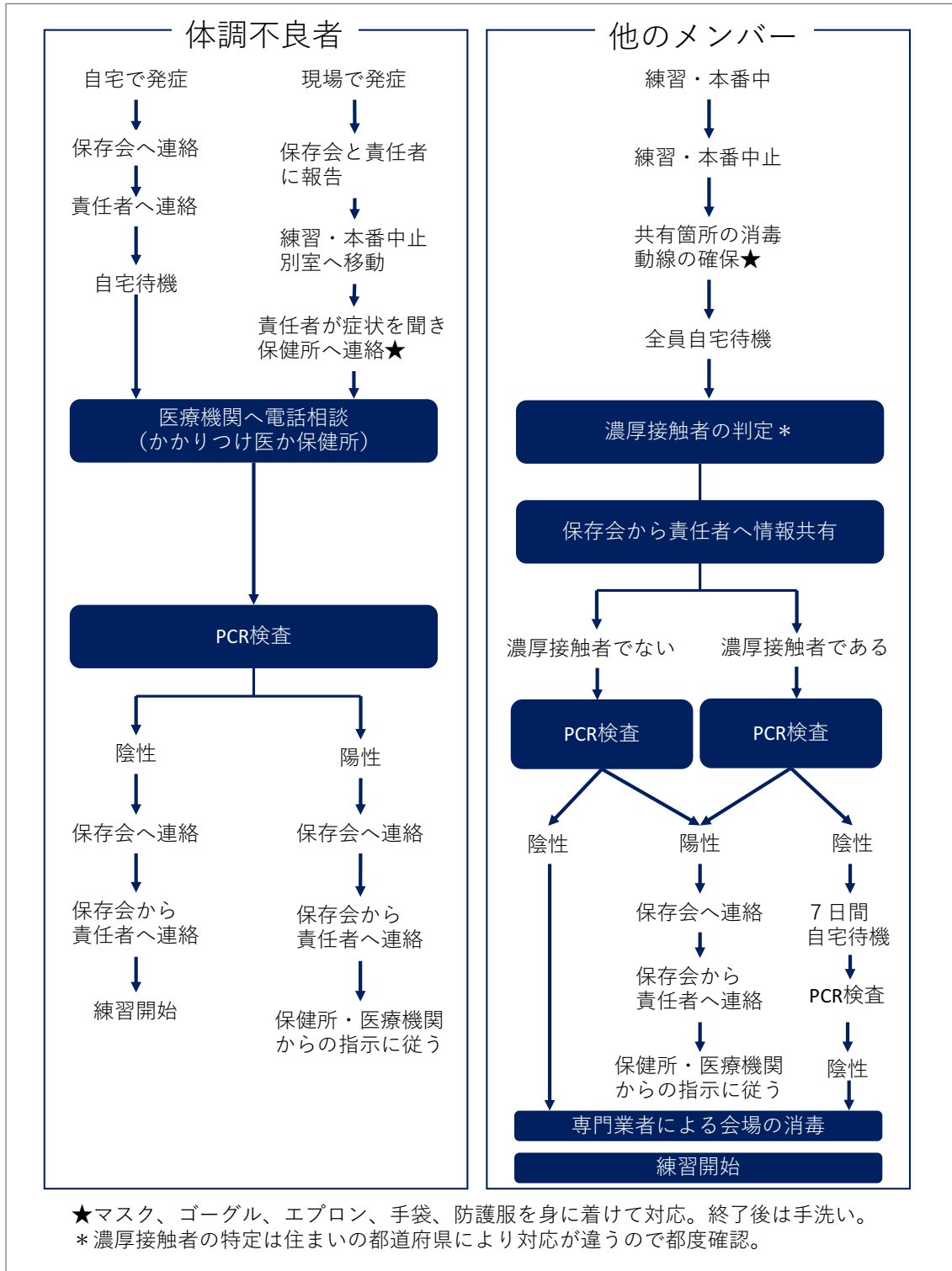
しまね新型コロナウイルス感染症
『健康相談コールセンター』



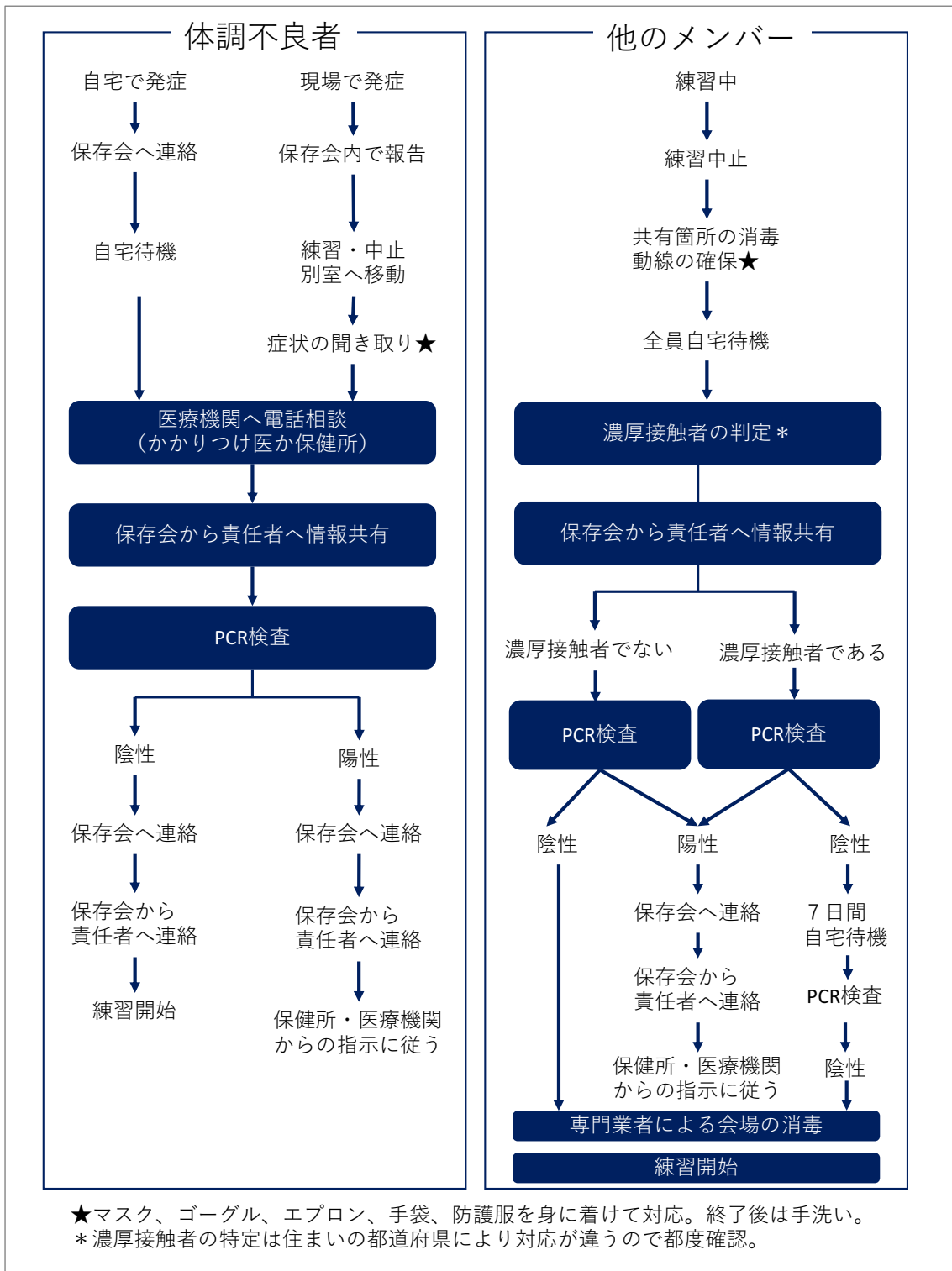
8. 感染疑いの症状発生・対応フロー図（関係者編）

感染が疑われる症状が出た場合の対応手順は下記の通りです。

<練習中、現場に感染予防対策者がいる場合>



<練習中、現場に感染予防対策者がいない場合>



9. 濃厚接触者に対する検査の実施について

島根県の場合、濃厚接触者は、家族などの同居人は無症状の場合は検査を実施せず、有症状になった場合のみ医療機関を受診することとします。受診については、12ページに記載された【7.感染予防対策者感染疑いの症状発生・対応フロー図】を参照してください。

(https://www.pref.shimane.lg.jp/bousai_info/bousai/kikikanri/shingata_taisaku/gairai_taiou.html)